

ふくい街角景気速報

(平成21年10月分)

調査期間 平成21年10月15日～27日 (回答率：98%)

概況

景気の現状は、一部で持ち直しの動きがみられるものの、依然として厳しい状況が続いている。

■景気の現状判断DI 42.9 (前月比 ▲1.9)

家計部門では、消費者の買い控え、低価格志向が続き、来客数、客単価が減少しているとの声が聞かれた。一部で、環境対応車購入に係る減税・補助の効果がみられた。

企業部門では、運輸関連で貨物取扱量に回復の兆しがみられたものの、さまざまな業種で受注量、販売量に回復の動きがみられないとの声が聞かれた。

雇用部門では、求人数が伸びず雇用状況に変化がないとの声が聞かれた。一部で、製造業を中心に生産調整が改善されつつあるとの声も聞かれた。

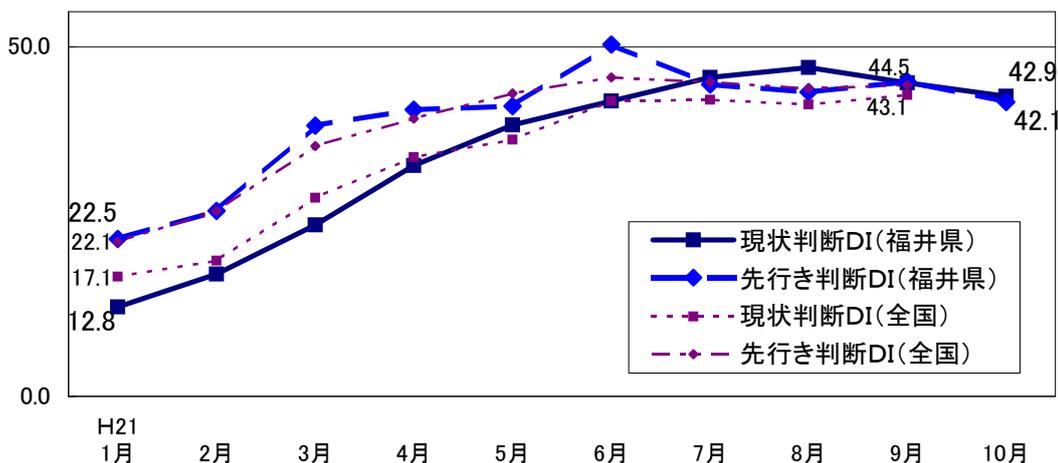
■景気の先行き判断DI 42.1 (前月比 ▲2.9)

家計部門では、年末のボーナス減少や政府予算削減の影響などを懸念する声が聞かれた。一部で、地域の消費喚起フェアに伴う消費拡大を期待する声が聞かれた。

企業部門では、円高の進行や受注量の減少など先行きを懸念する声がある一方、運輸関連の貨物復調や、眼鏡関連でハウスブランド商品の認知拡大を期待する声も聞かれた。

雇用部門では、企業業績の回復鈍化や、学卒者の採用に消極的な企業の増加を予想する声が聞かれた。

ふくい街角景気速報(福井県)／景気ウォッチャー調査(内閣府) 判断DIの推移



| | | |
|------|------------------------|------|
| <目次> | 調査の概要 | 1 P |
| | 1. 景気の実況判断DI | 2 P |
| | 2. 景気の先行き判断DI | 3 P |
| | 3. 判断理由 (1) 景気の実況判断の理由 | 4 P |
| | (2) 景気の先行き判断の理由 | 7 P |
| | 4. 参考 (1) 調査対象の構成 | 10 P |
| | (2) 調査票 | 11 P |

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

| 地区 | 対象地域 | 調査客体数 | | | |
|----|---------------|-------|------|------|------|
| | | 合計 | 家計動向 | 企業動向 | 雇用情勢 |
| 福井 | 福井市 | 41 | 23 | 13 | 5 |
| 坂井 | 坂井市、あわら市 | 11 | 7 | 4 | 0 |
| 奥越 | 大野市、勝山市 | 12 | 7 | 3 | 2 |
| 丹南 | 鯖江市、越前市とその周辺部 | 16 | 6 | 8 | 2 |
| 嶺南 | 敦賀市、小浜市とその周辺部 | 20 | 11 | 6 | 3 |
| 計 | | 100 | 54 | 34 | 12 |

(2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3カ月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

| 評価 | 良くなっている | やや良くなっている | 変わらない | やや悪くなっている | 悪くなっている |
|----|---------|-----------|-------|-----------|---------|
| 点数 | 1 | 0.75 | 0.5 | 0.25 | 0 |

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、42.9となり、2カ月連続で低下した。
 また、「変わらない」とする回答が半数近くを占め、悪化傾向とする回答は3割強あった。
 家計部門では、消費者の買い控え、低価格志向が続き、来客数、客単価が減少しているとの声が聞かれた。一部で、環境対応車購入に係る減税・補助の効果がみられた。
 企業部門では、運輸関連で貨物取扱量に回復の兆しがみられたものの、さまざまな業種で受注量、販売量に回復の動きがみられないとの声が聞かれた。
 雇用部門では、求人数が伸びず雇用状況に変化がないとの声が聞かれた。一部で、製造業を中心に生産調整が改善されつつあるとの声も聞かれた。

○県全体の現状判断DI

| (DI) | 年 月 | 2009 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | (前月差) |
|--------|--------|-----------|------|------|------|------|------|-------|
| 合計 | | 38.8 | 42.2 | 45.6 | 47.0 | 44.8 | 42.9 | ▲1.9 |
| 家計動向関連 | | 35.2 | 36.3 | 41.2 | 41.2 | 38.9 | 34.1 | ▲4.8 |
| 小売 | | 33.8 | 34.1 | 37.1 | 37.5 | 35.3 | 28.8 | ▲6.5 |
| 飲食 | | 40.6 | 43.8 | 56.3 | 50.0 | 43.8 | 37.5 | ▲6.3 |
| サービス | | 35.4 | 37.5 | 41.7 | 45.8 | 45.8 | 47.7 | +1.9 |
| 企業動向関連 | | 44.1 | 50.7 | 51.5 | 52.2 | 50.0 | 52.9 | +2.9 |
| 製造業 | | 45.2 | 50.0 | 51.0 | 51.9 | 49.0 | 52.9 | +3.9 |
| 非製造業 | | 40.6 | 53.1 | 53.1 | 53.1 | 53.1 | 53.1 | +0.0 |
| 雇用関連 | | 39.6 | 43.8 | 47.9 | 58.3 | 56.3 | 52.1 | ▲4.2 |

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(9月調査結果)
 現状判断DI 43.1

○回答別構成比

| | 年 月 | 2009 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | (前月差) |
|-----------|--------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 良くなっている | | 0.0% | 0.0% | 1.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | +0.0 |
| やや良くなっている | | 20.0% | 15.2% | 19.6% | 19.0% | 19.0% | 17.3% | ▲1.7 |
| 変わらない | | 34.0% | 51.5% | 49.5% | 58.0% | 51.0% | 48.0% | ▲3.0 |
| やや悪くなっている | | 27.0% | 20.2% | 20.6% | 15.0% | 20.0% | 23.5% | +3.5 |
| 悪くなっている | | 19.0% | 13.1% | 9.3% | 8.0% | 10.0% | 11.2% | +1.2 |

2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、42.1となり、2カ月ぶりに低下した。
また、「変わらない」とする回答が半数近くを占め、悪化傾向とする回答は4割近くあった。

家計部門では、年末のボーナス減少や政府予算削減の影響などを懸念する声が聞かれた。一部で、地域の消費喚起フェアに伴う消費拡大を期待する声が聞かれた。

企業部門では、円高の進行や受注量の減少など先行きを懸念する声がある一方、運輸関連の貨物復調や、眼鏡関連でハウスブランド商品の認知拡大を期待する声も聞かれた。

雇用部門では、企業業績の回復鈍化や、学卒者の採用に消極的な企業の増加を予想する声が聞かれた。

○県全体の先行き判断DI

| (DI) | 年 | 2009 | | | | | | (前月差) |
|--------|---|------|------|------|------|------|------|-------|
| | 月 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | |
| 合計 | | 41.5 | 50.3 | 44.6 | 43.5 | 45.0 | 42.1 | ▲2.9 |
| 家計動向関連 | | 37.5 | 46.7 | 39.2 | 38.9 | 39.4 | 37.5 | ▲1.9 |
| 小売 | | 36.8 | 42.4 | 39.5 | 36.0 | 37.5 | 36.4 | ▲1.1 |
| 飲食 | | 43.8 | 56.3 | 43.8 | 46.9 | 53.1 | 50.0 | ▲3.1 |
| サービス | | 35.4 | 52.1 | 35.4 | 41.7 | 35.4 | 31.8 | ▲3.6 |
| 企業動向関連 | | 46.3 | 56.6 | 49.3 | 45.6 | 50.0 | 48.5 | ▲1.5 |
| 製造業 | | 49.0 | 54.8 | 50.0 | 48.1 | 50.0 | 49.0 | ▲1.0 |
| 非製造業 | | 37.5 | 62.5 | 46.9 | 37.5 | 50.0 | 46.9 | ▲3.1 |
| 雇用関連 | | 45.8 | 47.9 | 54.2 | 58.3 | 56.3 | 43.8 | ▲12.5 |

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(9月調査結果)
先行き判断DI 44.5

○回答別構成比

| | 年 | 2009 | | | | | | (前月差) |
|--------|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 月 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | |
| 良くなる | | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | +0.0 |
| やや良くなる | | 14.0% | 28.3% | 16.5% | 13.0% | 17.0% | 14.3% | ▲2.7 |
| 変わらない | | 49.0% | 50.5% | 51.5% | 56.0% | 55.0% | 46.9% | ▲8.1 |
| やや悪くなる | | 26.0% | 15.2% | 25.8% | 23.0% | 19.0% | 31.6% | +12.6 |
| 悪くなる | | 11.0% | 6.1% | 6.2% | 8.0% | 9.0% | 7.1% | ▲1.9 |

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

| 現状判断 | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 |
|-----------|-------|-------|------------------|---|
| やや良くなっている | 家計動向 | 嶺南 | 自動車販売・整備 | ・国の補助金効果が浸透し、来客数の増加につながっている。 |
| | | 坂井 | 衣料品販売店 | ・売上が反転上昇した。 |
| | | 奥越 | 特産品等販売店 | ・秋の収穫物（里芋等）の出荷が始まることで、上向きになると思われる。 |
| | | 嶺南 | 旅館 | ・今年9月から上向きであり、3カ月前と比べれば上昇している。平年並みまであと1割ぐらいまで来ている。 |
| | 企業動向 | 福井 | 繊維 | ・お客様の動きがみられる。受注の話（企画）が増えている。 |
| | | 福井 | 運輸 | ・売上は対前年比でマイナスだが、マイナス幅が縮小してきた。 ・荷主の価格引下げ要請が弱まり、受注価格が安定してきた。 |
| | | 嶺南 | 運輸 | ・貨物量が増加してきた。 |
| | 雇用 | 奥越 | 高校就職担当者 | ・雇用情勢は依然厳しいが、少しでも良くなればと思う。 |
| | | 嶺南 | ジョブカフェ担当者 | ・大きな変化は感じられないが、周辺企業では、製造業を中心に少しずつ生産調整が改善されつつあると聞く。 |
| | 変わらない | 家計動向 | 奥越 | 百貨店、ショッピングセンター |
| 福井 | | | 百貨店、ショッピングセンター | ・価格に対して敏感な状況は継続している。 ・コートなど冬物展開がスタートしているが、即販売にはつながらず、さらに低価格志向が強まることが予測される。 |
| 福井 | | | 百貨店、ショッピングセンター | ・8、9月は来客数が持ち直しの気配を見せ、客単価の下落をある程度カバーしていたが、10月に入り来客数が減少傾向にある。 |
| 丹南 | | | 商店街 | ・特別変化はなく、悪いままである。 |
| 奥越 | | | 写真館 | ・売上は相変わらず減少傾向にあり、明るい芽が見えない状況である。 |
| 奥越 | | | 自動車・建設機械整備 | ・販売量が横ばいとなっている。 |
| 坂井 | | | 旅行代理店 | ・販売量、単価の下落は相変わらず続いたままで、好転の兆しが見受けられず、変わらないと言うより悪いままである。 |
| 福井 | | | ビジネスホテル | ・来客数の動き、お客様の様子など特に変化はない。 ・特に3カ月前の予約状況に注目している。 |
| 嶺南 | | | タクシー運転手 | ・同業他社の状況、お客様数など、前月と変化がない。 |
| 嶺南 | | | ドライブイン | ・連休でも来客数は例年並みで普段と変わらない。 ・車中泊をする方が増えたように思う。 |
| 福井 | | 文具販売店 | ・販売量が横ばいで推移している。 | |
| 企業動向 | | 福井 | 医薬品 | ・依然として健康食品、一般薬の販売回復は見られない。 |
| | | 嶺南 | 建設業 | ・工事発注の動きが少ない。 |
| | | 奥越 | 繊維 | ・シーズン性もあって、量的な動きが一部みられるものの、期近発注が中心の状況であり、数量不足の状況に変化はない。 |
| | | 坂井 | 繊維 | ・受注量や販売量の動きから。 |
| | | 福井 | 商社 | ・法人向けの販売量が落ち込んでいる。 |

| 現状判断 | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 |
|-----------|------|----|----------------|--|
| | | 福井 | 化学・プラスチック | ・受注量や販売量の動き、取引先の様子から。 |
| | | 嶺南 | 化学・プラスチック | ・受注量や販売量の動きから。 |
| | | 福井 | 化学・プラスチック | ・住宅市場の冷え込みから受注量が増えない。 |
| | | 福井 | IT関係 | ・商談件数は増えつつあるが、受注に結び付いていない。 |
| | | 丹南 | 伝統工芸 | ・産地のパルプ消費量が減少傾向にある。 |
| | | 福井 | 金融機関 | ・全体的に取引先企業の受注状況は改善していない。 ・売上低迷に伴い、企業のキャッシュフローが悪化、借入金の条件変更の申込みが増加傾向にある。 |
| | | 福井 | 金融機関 | ・受注量、販売量、受注価格や販売価格に変化がみられない。 |
| | 雇用 | 福井 | 大学就職担当者 | ・求人件数（9月末現在）が、県内外ともに前年比約3割減少している。 |
| | | 福井 | ジョブカフェ担当者 | ・ヤングハローワークの求人件数が伸びていない。 ・マッチングアドバイザーの企業情報もここに来てまた停滞している。 ・ジョブカフェを来所する4回生が例年より多くなっている。 |
| | | 福井 | 労働相談員 | ・雇用状況に変化がないように思われる。 |
| | | 福井 | 就職情報誌編集者 | ・求人数に変化がみられない。 |
| | | 福井 | 就職情報誌編集者 | ・求人数の動きや雇用形態の状況から。 |
| | | 奥越 | 自治体労働政策担当課 | ・求人数、採用者数とも目立った変化がない。 ・地域で、経済対策の効果が一時的に見られる。 |
| | | 丹南 | 自治体労働政策担当課 | ・求人数、離職者数、企業の業況から。 |
| やや悪くなっている | 家計動向 | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | ・通常の売上が前年比で悪化。デイリーゾーンでの悪化に加え、酒以外の進物、菓子、名産品も前年に比べ悪化している。 |
| | | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | ・先月上向きかけた傾向が見られなくなった。宝飾、美術は高額品だけでなく、一般の商材も動きが悪くなった。 ・お買い上げいただくお客様が非常に限定されており、一部の富裕層のみ元気がある状態。 |
| | | 奥越 | 百貨店、ショッピングセンター | ・来客数、客単価が落ち込んでいる。 |
| | | 嶺南 | 百貨店、ショッピングセンター | ・店舗内の100円ショップについて、100円均一プライス商品だけでは来客が見込めず、150円、300円、500円プライスラインの商品を揃える必要がある。 |
| | | 嶺南 | 商店街 | ・政権交代により先行きが不透明なことから、今なお消費者の買い控えが続いている。 |
| | | 坂井 | 大型小売店 | ・既存店での来客数が前年に比べ増加しているほか、客単価の下落幅も小さくなってきている。 |
| | | 嶺南 | 家電量販店 | ・大型商品、特にテレビ、冷蔵庫、洗濯機等の販売台数が伸びていない。 |
| | | 丹南 | 美容室 | ・売上は毎月、前期比5%前後のマイナスで推移している。 ・「1日お客様がゼロ」という同業者のクドキも聞くなど、不況は一段と進んできたようである。 |

| 現状判断 | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 | |
|------|-------|---------|---|---|---------------------------------|
| | | 丹南 | 菓子製造販売店 | ・シルバーウィークや連休は確かに来客が多いが、それ以外がいつも以上に悪い。 | |
| | | 坂井 | 居酒屋 | ・平日の来客数が少なくなっている。 | |
| | | 福井 | 居酒屋 | ・来客数が少なくなっている。 | |
| | | 福井 | 割烹 | ・景気悪化により、客単価が下がっている。 | |
| | | 福井 | ビジネスホテル | ・新型インフルエンザの影響で引率の先客が来られなくなり、人数減少およびキャンセルがあった。 ・ビジネスマン（リピーター）の利用について、部屋のランクダウン（単価下落）がみられる。 ・ホテル他社では安売り競争（ビジネスマン対象）をしている。 | |
| | | 福井 | 旅行代理店 | ・来店客数が減少している。 ・企画商品の販売が対前年を割り込んでいる。 | |
| | | 嶺南 | ドライブイン | ・売上が前年比20%近く減少している。 | |
| | 企業動向 | 坂井 | 非鉄金属 | ・下期に入って受注量が減少をたどっている。 | |
| | | 丹南 | 電気機械 | ・季節トレンドどおりであるが、クリスマス商戦向けの部品受注に陰りが見え始めた。 | |
| | | 坂井 | IT関係 | ・全体的に受注が少なく、受注に至る案件も昨年の半分程度に減少している。 | |
| | 雇用 | 嶺南 | 大学就職担当者 | ・来年度の採用計画等についての企業との情報交換会の参加者が少ない。 | |
| | | 悪くなっている | 家計動向 | 坂井 | 百貨店、ショッピングセンター |
| | 福井 | | | 百貨店、ショッピングセンター | ・ファッション店を中心に生活必需品以外の店舗の売上が伸びない。 |
| 嶺南 | 商店街 | | ・来客数、販売量とも大変悪い状況である。 | | |
| 丹南 | スーパー | | ・厳しい状況は変わらず続いている。 ・お客様の購買意欲も依然低く、買い控えが続いている。 ・低価格販売が集客につながっているため、競合他社でも低価格販売の拡大が始まっている。 ・ポイント政策より価格政策に変わってきているようである。 | | |
| 嶺南 | スーパー | | ・ショッピングセンターやスーパーなどで安売合戦が広がり、商品の販売価格が下がっているように感じる。 | | |
| 福井 | スーパー | | ・一人当たりの買上点数、買上単価が減少しているため。 | | |
| 福井 | 家電量販店 | | ・お客様の買い上げが少額単価へ集中している。 | | |
| 奥越 | 精肉販売店 | | ・前月に比べてお客さんの入りが減っており、景気が悪くなっていると感じている。 | | |
| 丹南 | 小売店 | | ・来客数が少なく、来月も同じような状況が続くと思われる。 ・高いものや余分なものを買わない傾向が強くなっている。 | | |
| 福井 | スナック | | ・総選挙以降、人が出てこない。 | | |

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

| 先行き判断 | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 |
|--------|-------|------|----------------|---|
| やや良くなる | 家計動向 | 嶺南 | 商店街 | ・「“ふるさと消費”元気フェア」の開催に伴いプレミアム付き商品券が発行されるため、年末に向けての起爆剤になることが期待される。 |
| | | 坂井 | 衣料品販売店 | ・景気は底打ちしたと感じる。 |
| | | 福井 | 割烹 | ・年末になるので、少しは良くなると思う。 |
| | 企業動向 | 丹南 | 眼鏡 | ・各社のハウスブランド商品の良さが消費者に徐々に認められてきているので、好転を期待している。 |
| | | 福井 | 繊維 | ・アパレルの企画が変化してきている。 |
| | | 嶺南 | 運輸 | ・今後も貨物の復調が期待できる。 |
| | | 福井 | IT関係 | ・ASP対応システム商品の販売開始に伴い受注が期待できる。 ・リプレース商談について見通しが明るくなりつつある。 |
| | 雇用 | 丹南 | 伝統工芸 | ・生産量や販売量が減少傾向にあり、当分続くものと予想される。 |
| | | 奥越 | 高校就職担当者 | ・一般消費の伸びはなかなか厳しいが、気持ちの上で身の回りの景気は少しずつ良くなるのではないかと思う。 |
| | 変わらない | 家計動向 | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター |
| 福井 | | | 百貨店、ショッピングセンター | ・通常時の客数、単価が下落しているため、急速な回復は期待できない。 |
| 福井 | | | 百貨店、ショッピングセンター | ・冬のボーナス支給動向など先行き不安な要素もあり、今しばらくは現在の状況が続くと思われる。 |
| 奥越 | | | 百貨店、ショッピングセンター | ・売上の減少傾向がこのまま続くと思われる。 ・景気が上向いてくる感じがしない。 |
| 嶺南 | | | 商店街 | ・建設業などをはじめ業況は今後さらに厳しくなるため、現状維持もしくは悪化が予想される。 |
| 福井 | | | スーパー | ・所得が増えないため、景気は変わらない。 |
| 福井 | | | 家電量販店 | ・年末に向けて買い控えの時期となるため。 |
| 嶺南 | | | ドライブイン | ・これから行楽シーズンを迎えるため、イベント等で来客数が増えればと思う。 |
| 丹南 | | | 菓子製造販売店 | ・本来なら良くなっていくはずであるが、インフルエンザ等で雰囲気が悪い。 |
| 福井 | | | スナック | ・状況は悪いが、地道にやっていくしかない。 |
| 奥越 | | | 精肉販売店 | ・クリスマスや年末商戦に期待したいが、景気はあまり変わらないと思う。 |
| 奥越 | | | 写真館 | ・今年一杯は現在の厳しい状況が変わらないと思う。 |
| 丹南 | | | 小売店 | ・年末年始には売上が持ち直すことを期待しているが、ボーナスカットなどにより厳しい状況が続くと思われる。 |
| 嶺南 | | | タクシー運転手 | ・公共事業の見直し等で、先行きは変わらずか、やや悪くなると思われる。 |
| 福井 | | | ビジネスホテル | ・3カ月の先行予約状況分析から。 |
| 嶺南 | | | 旅館 | ・今月と同様、平年並みに近いレベルで営業できると思う。ただし、さらに上昇する感はない。 |

| 先行き判断 | 分野 企業 動向 | 地区 | 業種 | 理由 |
|--------|----------------|------------|--|---|
| | 雇用 | 福井 | 一般機械 | <ul style="list-style-type: none"> ・当面（向こう半年）は業界環境に大きな変化はないと思われる。 ・鉱工業生産指数が1980年代中頃の水準では、設備稼働率の上昇⇒新規設備投資の増加のサイクルに入れない。 ・産業界のボリュームにおける絶対値が不足している。 |
| | | 嶺南 | 医薬品 | <ul style="list-style-type: none"> ・来年度の計画策定に際し、健康食品、一般薬関係の取引先に見通しを聴取したが、販売不振は続き、回復の見込みが立たないとの回答であった。 |
| | | 奥越 | 繊維 | <ul style="list-style-type: none"> ・数量面での回復に期待感があるものの、円高そして低価格志向が足かせとなり、回復には時間がかかりそうである。 |
| | | 坂井 | 繊維 | <ul style="list-style-type: none"> ・円高が厳しい。 |
| | | 福井 | 運輸 | <ul style="list-style-type: none"> ・通常は年末に向けて貨物量が増えるが、今年は、景気悪化により受注が減少した昨年末と同程度と予測している。 |
| | | 福井 | 化学・プラスチック | <ul style="list-style-type: none"> ・住宅市場の回復の見込みがないため。 |
| | | 嶺南 | 化学・プラスチック | <ul style="list-style-type: none"> ・取引先の様子から。 |
| | | 福井 | 金融機関 | <ul style="list-style-type: none"> ・政府の経済対策による効果が薄れており、景気の二番底が懸念される。 |
| | | 福井 | 金融機関 | <ul style="list-style-type: none"> ・2～3カ月先では、現状と変化はみられない。 |
| | 福井 | ジョブカフェ担当者 | <ul style="list-style-type: none"> ・企業業績の回復には時間がかかりそう。自動車関係企業は最悪期を脱したが、先行きはまだまだ不透明で、関連企業の業績も回復していない | |
| | 嶺南 | ジョブカフェ担当者 | <ul style="list-style-type: none"> ・底を打ったといわれているが、それを示す明確な根拠が感じられない | |
| | 奥越 | 自治体労働政策担当課 | <ul style="list-style-type: none"> ・政権交代による施策に期待感もあるが、地域では官事業中心であり、公共事業減に対する失望感もある。 | |
| | 丹南 | 自治体労働政策担当課 | <ul style="list-style-type: none"> ・大手企業の電子・デバイス、輸送機械は春先から受注増であるが、来年度以降は不透明。 ・中小企業では厳しさが続いている。 | |
| やや悪くなる | 家計 動向 | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | <ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス商戦を迎え、多少上向き可能性があるが、良い、悪いを繰り返すと思う。 ・お買い上げいただくお客様が非常に限られており、新規の顧客の売上が見込みにくい。 |
| | | 嶺南 | 百貨店、ショッピングセンター | <ul style="list-style-type: none"> ・食料品などで営業・業務用の売上額が減少している。 |
| | | 奥越 | 商店街 | <ul style="list-style-type: none"> ・円高の影響で繊維関係が厳しいと聞いている。 |
| | | 嶺南 | スーパー | <ul style="list-style-type: none"> ・年末のボーナスカットが予想され、財布のひもは固くなると思われる。 ・国の事業削減など、明るい兆しが見られない。 |
| | | 嶺南 | 自動車販売・整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・業界の宿命の季節変動により今後2～3カ月は低迷する。 ・政権交代に伴う対策の停滞による先行き不安がぬぐえない。 |
| | | 奥越 | 自動車・建設機械整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・政府予算の削減の影響があると思う。 |
| | | 丹南 | 美容室 | <ul style="list-style-type: none"> ・明るい話がない。公共事業削減のニュースがネガティブに作用し、景気停滞ムードを一層暗いものになっている。丹南地域の雇用不振にも響くと思われる。 |
| | | 坂井 | 居酒屋 | <ul style="list-style-type: none"> ・平日の民間企業の方の来客状況が次第に悪くなっている。 ・忘年会関係の来客も減ってくると思う。 |
| | | 福井 | 居酒屋 | <ul style="list-style-type: none"> ・給料が下がっている会社が増えているため、来客数が少なくなると思う。 |

| 先行き判断 | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 |
|-------|------|----|----------------|---|
| | | 嶺南 | 家電量販店 | ・政府のエコポイント継続か否かで大きく変わると思われる。 |
| | | 奥越 | 特産品等販売店 | ・観光シーズンも終わり、販売品（大きなウェートを占める農産物を含む）が減少すると思われる。 |
| | | 福井 | ビジネスホテル | ・新型インフルエンザが最流行期に入る。 ・安売り競争による単価の下落が懸念される。 ・景気の回復の足取りが重い。 |
| | | 福井 | 旅行代理店 | ・取引会社、お客様等の業界の状況や、メディア・情報機関等の情報から。 |
| | | 嶺南 | ドライブイン | ・インフルエンザの影響が特に心配される。 |
| | 企業動向 | 坂井 | 非鉄金属 | ・受注予想量が減少傾向である。 |
| | | 福井 | 商社 | ・原材料費が高騰しているのが不安材料である。 |
| | | 坂井 | IT関係 | ・現在の受注状況や案件の感触から見て、年末まで悪い状況が続くと思われる。 |
| | | 丹南 | 電気機械 | ・部品受注はこれから閑散期に突入する。失業率増加などにあまり歯止めもかかっていないようであり楽観できない。 |
| | | 福井 | 化学・プラスチック | ・美容業界の落ち込みが大きく、今後、美容業界でも2番底が訪れることが懸念される。 |
| | 雇用 | 福井 | 大学就職担当者 | ・円高による県内輸出関連製造業への影響、住宅投資の減少、雇用・所得の低迷による消費者の買い控えが懸念される。 |
| | | 福井 | 就職情報誌編集者 | ・政権交代による影響が出るのではないかと。 |
| | | 嶺南 | 大学就職担当者 | ・情報交換会参加企業が少なく、来年度卒業生の採用について消極的な企業が増えることが予想される。 |
| 悪くなる | 家計動向 | 坂井 | 百貨店、ショッピングセンター | ・年末年始に向けて昨年の不振からの巻返しを期待するが、ボーナスの減少、雇用回復の遅れにより厳しい商戦となる気配がある。 ・食品部門の不振について、生活の基本レベルに関わる商品にまで購買意欲が低下しているとすれば、今後も期待は難しいと感じる。 |
| | | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | ・何も変化がないため。 |
| | | 丹南 | 商店街 | ・年末に向けて景気が悪化するという報道が多く、消費動向が悪い方に動くような気がする。 |
| | | 丹南 | スーパー | ・年末のボーナス支給も過去最低とのことで、この先も回復は見込めない。 ・デフレスパイラルにあり悪循環に入っている。 |
| | | 坂井 | 大型小売店 | ・個人消費が伸び悩んでおり、雇用状況も改善していないため。 |
| | | 坂井 | 旅行代理店 | ・年末に向けて資金繰りから景気の悪化が予想され、現在より悪くなると思われる。 ・景気・消費が飛躍的に回復するとは思えない。 |
| | 企業動向 | 嶺南 | 建設業 | ・政府予算の削減により、発注見込みが減ると予想する。 |

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

| 調査対象 | | 人数 |
|--------------------|-------------------------|------------|
| 家計動向関連 | | 54 |
| 商店街、小売店 | | |
| | 商店街関係者 | 5 |
| | 小売店経営者・従業員 | 7 |
| 百貨店、SC等 | | |
| | 売場主任・店長・従業員 | 10 |
| スーパー | | |
| | 店長・従業員 | 5 |
| 家電販売店 | | |
| | 経営者・店員 | 2 |
| コンビニエンスストア | | |
| | エリア担当 | 2 |
| ドライブイン等 | | |
| | 経営者・スタッフ | 3 |
| 飲食関連 | | |
| | レストラン、ファストフード等営業担当・スタッフ | 4 |
| | 居酒屋等経営者・店長・スタッフ | 4 |
| その他サービス関連 | | |
| | 自動車販売・整備業経営者・従業員 | 2 |
| | 美容室 経営者・従業員 | 1 |
| | 福祉施設 経営者・従業員 | 1 |
| 観光関係 | | |
| | 旅館関係者 | 2 |
| | ビジネスホテル関係者 | 2 |
| | 旅行代理店経営者・従業員等 | 2 |
| | タクシー運転手 | 2 |
| 企業動向関連 | | 34 |
| 製造業経営者・従業員 | | |
| | 繊維工業 | 3 |
| | 眼鏡工業 | 3 |
| | 一般機械工業 | 3 |
| | 電気機械工業 | 3 |
| | 化学・プラスチック工業 | 3 |
| | 鉄鋼業 | 2 |
| | 伝統工芸関連 | 2 |
| | 商社 | 2 |
| | 食料品製造業 | 2 |
| | その他製造関連 | 3 |
| 非製造業経営者・従業員 | | |
| | IT関連 | 2 |
| | 金融機関 | 2 |
| | 建設・不動産 | 2 |
| | 運輸 | 2 |
| 雇用関連 | | 12 |
| | 自治体労働政策担当課 | 2 |
| | 労働相談員 | 2 |
| | 学校就職担当者 | 4 |
| | ジョブカフェ担当者 | 2 |
| | 就職情報誌編集者 | 2 |
| 計 | | 100 |

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3カ月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3カ月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)